

新たな治験活性化5カ年計画 国の取り組み以外の事項(p26)に関する活動(報告)

日本医師会治験促進センター 小林史明

(3) 国民への普及啓発と治験・臨床研究への参加の促進	実施主体
③治験や臨床研究に関する情報提供、イメージアップキャンペーンの実施を積極的に行う。 ④医薬品や医療機器に関する知識を学校教育現場で提供するための教材を作成する。	③④製薬企業、医療機器企業、 日本医師会治験促進センター等

③イメージアップキャンペーン

(1)一般向け治験啓発イベント「ちけんフェスタ」の開催(2008.10, 金沢)

- ・治験クイズ(パネルに説明とクイズを提示)
- ・治験なっとくミニ劇場(同意説明の場面を上演)
- ・治験啓発パンフレット、啓発マンガ等配布

アンケート結果(一般の方 252名の集計)

治験という言葉を知っていますか?	ある 44.4%	ない 51.6%	
治験についてどの程度ご存知ですか?	聞いたことがあり、意味・内容は理解し説明できる 24.4%	聞いたことがあり、意味・内容はなんとなくわかる 40.6%	聞いたことがあるが、意味・内容はわからない 35.0%
(イベント後) 治験についてどの程度理解できましたか?	よく理解できた 29.4%	なんとなく理解できた 51.2%	理解できなかった 10.7% (無回答 8.7%)



(2)医療機関主催の治験啓発イベントへの協力

治験クイズパネル、ちけんくんの貸し出し

- ・国立循環器病センター
- ・三重大学
- ・国立病院機構東京医療センター

(3)製薬協キャンペーンの後援

④学校教材の作成

治験啓発マンガ「ねえねえ 治験って知ってる?」の作成
[配布]

- ・一般向け治験啓発イベントで配布
- ・治験促進センター主催・共催会議で配布(約2,000部)
治験推進地域連絡会議、臨床薬理学会等
- ・希望者に送付(約6,000部)
医療機関、製薬企業、SMO等。Webから申し込み
- ・某私大薬学部で教材として使用予定(今秋)



[今後]

小中学校での学校教材としての使用を考えるにあたり、文部科学省の協力をお願いしたい。